

業 務 委 託 仕 様 書

1 委託業務名

「網走市観光振興計画2026策定業務」

2 業務の目的

現行の「網走市観光振興計画2019」は、2019年4月から2024年3月までの5年間を見据えた計画として策定されたものであるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、計画目標が未達成となる検証結果が明確となり、今後の観光動向や見通しを専門家が明示できるものではないという状況から、新計画の策定を見送り、計画期間を2025年度末まで2年間延長している。

2024年度は新計画策定の基礎となる情報集積として、デジタルマーケティング事業を継続実施した他、観光客の行動実態や観光客意識等の把握、網走市内における観光消費額及び経済波及効果の推計を行うため、観光消費動向調査も実施した。

コロナ禍明け、人々の往来は活発となり、網走を訪れる観光客数には回復の兆しが見えてきた半面、観光事業者の経営環境は依然厳しく、宿泊業などにおける人手不足や施設稼働率の低下、オーバーツーリズムや閑散期対策などの課題を抱えている。

この様な情勢の中、当市経済に大きな効果をもたらすインバウンドを含めた観光入込の回復に向けて、滞在日数の拡大や、モノ消費からコト消費にも軸足を置いた流れに対応した観光消費額単価の向上を目指していく取組が求められる。

また、2026年度には当市で導入が開始される宿泊税を財源として、観光を巡る近年の動向やコロナ禍を経た観光需要の変化に応じた新たな観光施策も必要であることから、これらの基盤となる網走市観光振興計画を策定する。

3 目標年次

中期的に展望し、5年程度を目標年次とする。

4 業務内容

- (1) 網走市の観光動向の把握と分析、課題の整理
- (2) 「網走市観光振興計画2019」の検証
- (3) 目指すべき網走市観光の目標と取組み施策の立案
- (4) 施策推進の戦略とシナリオの策定
- (5) 網走市観光振興計画策定委員会（仮称）の運営支援

（4回ほどの開催を予定している委員会資料の作成、会議の意見等整理、議事録作成ほか）

5 業務要件

- (1) 既存観光資源の調査、観光客動態の把握と分析、先進地事例の収集等を行うとともに、今後のマーケティングの方向性について検討すること。
- (2) 策定委員会の意見交換を踏まえ、計画の骨子案を策定すること。
- (3) 分析、課題の整理を踏まえ、本市が目指すべき観光振興の方向性を検討した内容であること。また、目指すべき将来像に向けた戦略的な理念と目標、実施スケジュールや優先度、その進捗管理について検討すること。
- (4) 本市を取り巻く現状や将来人口を見据えた観光客入込客数や観光消費額等の評価指標について検討すること。また、インバウンド対応や先進地事例のうち取り入れるべき事例についても合わせて検討すること。
- (5) 策定にあたっては、「網走市総合計画」、「網走市まち・ひと・しごと創生総合戦略」等の各種計画との整合を図ること。

6 成果品

- (1) 報告書の取りまとめ A4版 80ページ程度
- (2) 計画 製本 100部
- (3) 上記資料を電子ファイル化したもの（CD-R等）一式

7 その他

事業の詳細については、市と協議を行うこと。